

免責事項：日本語版は参照用であり、英語版が正式な募集要項となります。

文学研究科修士課程京都大学・ハイデルベルク大学国際連携文化越境専攻  
出願手続（2023年4月入学）

下記期間中にアドミッション支援オフィス(AAO)申請システムを利用して必要書類一式を提出してください。

2022年10月1日～10月15日

下記期間中に郵送で願書ならびに必要な書類一式を提出してください。

2022年11月1日～11月20日

**重要事項**

京都大学・ハイデルベルク大学国際連携文化越境専攻（Joint Degree Master of Arts Program in Transcultural Studies：以下、JDTS）に出願手続を行う前に、必ず「JDTS APPLICATION FAQ」を読んでください。FAQを確認してなお不明な点がある場合は、JDTS事務局（[apply\[at\]cats.bun.kyoto-u.ac.jp](mailto:apply[at]cats.bun.kyoto-u.ac.jp)）に問い合わせて詳細を確認してください。（[a]の部分を@に置き換えてください。）日付は日本時間で記載しています。

**出願手続**

各年度、京都大学より入学を希望する者は春入学のみ願書を受け付けます。本専攻の入学定員は毎年5名です。出願手続はアドミッション支援オフィス（AAO）システムでの申請により行い、選抜方法については、大学院文学研究科のアドミッション・ポリシーを参照してください。

[https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/about/graduate\\_school\\_of\\_letters/admission\\_policy\\_graduate/](https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/about/graduate_school_of_letters/admission_policy_graduate/)

**1. アドミッション支援オフィス（AAO）システムへの申請（2022年10月1～15日）**

2023年4月入学の出願希望者は、2022年10月15日（厳守）までに、AAO申請システムを利用して必要書類一式を提出してください。AAOシステムに申請された書類により両大学への入学資格の確認を行います。京都大学にすでに在籍している研究生や日本の大学卒業生のハイデルベルク大学への入学資格についても、AAOを通じて入学資格の確認を行い、必要に応じて追加書類をお願いすることがあります。AAOによる学位の等価性（degree equivalence）に関する審査結果は、2022年10月31日までに通知します。

別紙「JDTS AAO Guidelines」に従い、AAO申請システムで指定された書類をデジタル化した後、アップロードしてください。指示に従い各書類にファイル名を付けてください。ファイル名が間違っていると、申請の処理に遅れが生じたり、審査の対象にならないことがあ

免責事項：日本語版は参照用であり、英語版が正式な募集要項となります。

ります。

次の提出物を、AAO 申請システムより提出してください。

- 署名済み願書のスキャン。願書は[ここから](#)ダウンロードできます。[注記 1 参照]
- 人文社会系学士証明書および該当する場合は、人文社会系修士証明書 (M.A./M.Phil.) のスキャン。証明書が英語以外の言語の場合は、認証付き英語翻訳を付け加えること。[2]
- 人文社会系学士および、該当する場合は、人文社会系修士 (M.A./M.Phil.) の成績証明書のスキャン。証明書が英語以外の言語の場合は、認証付き英語翻訳を付け加えること。[3]
- 言語能力証明書 (英語および英語以外の 2 言語。本人の母国語を含めてもよい。) の認証コピーのスキャン (母語の能力証明は不要) [4]
- 志望理由書 (PDF、英語、800 ワード以上 1,000 ワード以内) [5]
- 他人の助けを借りずに自分で志望理由書を書いたこと、また引用に関して適切な表記をしたことを宣誓した文書のスキャン [5]
- 写真 1 枚 [6]
- (外国人学生・日本国籍の学生) 居住者証明書またはパスポートのスキャン [7]
- 論文等のサンプル 1~2 点 (学士論文、期末論文など) [8]
- 推薦書 2 通 [9]
- 高校卒業証明書・成績表のスキャン [10]

## 2. 出願書類の提出 (2022 年 11 月 1 日~20 日)

AAO 申請システムに提出された書類により出願資格を確認し、資格の有無をメールでお知らせします。出願資格有と判断された場合は、入学検定料を支払い、以下の書類を 2022 年 11 月 20 日 (必着) までに、郵送で京都大学大学院文学研究科第二教務掛宛てに提出してください。(11 月 13 日以前に郵送し、[apply\[a\]cats.bun.kyoto-u.ac.jp](mailto:apply[a]cats.bun.kyoto-u.ac.jp) に追跡番号を提出した場合は、万が一書類の到着が期日を過ぎた場合でも受理します。)

- 10 月に AAO システムで提出した署名済み願書の原本
- 人文社会系学士証明書および、該当する場合は、人文社会系修士証明書 (M.A./M.Phil.) の原本または認証謄本  
証明書が英語以外の言語の場合は、認証付き英語翻訳を付け加えること
- 人文社会系学士および、該当する場合は、人文社会系修士 (M.A./M.Phil.) の成績証明書の原本または認証謄本  
証明書が英語以外の言語の場合は、認証付き英語翻訳を付け加えること
- 言語能力証明書 (英語および英語以外の 2 言語。本人の母国語を含めてもよい。) の原本または認証謄本 (母国語の能力証明は不要)
- 他人の助けを借りずに自分で志望理由書を書いたこと、また引用に関して適切な表記したことを宣誓した文書

免責事項：日本語版は参照用であり、英語版が正式な募集要項となります。

● 入学検定料納付証明書（Evidence of Payment for Application Fees） [11]

一次選考の結果は 12 月初旬に通知します。一次選考審査では、提出書類をもとに志望理由書を重視して行います。

**3. 面接（2022 年 12 月 14 日～12 月 18 日）**

AAO 申請システムで出願資格有と判断され、一次選考審査に合格した出願者には、（ビデオ電話による）面接を行います。指定された日時に対応できることを確認してください。時差は可能な限り考慮しますが、特定の時間枠を保証することはできません。面接は、提出された論文等のサンプルを考慮しつつ、出願者の言語能力と批判的思考に焦点を当て行います。面接は英語で行いますが、出願者の言語能力証明書に応じて英語以外の言語による質問を含むこともあります。

**4. 選考結果の通知およびビザの準備（2023 年 1 月 22 日）**

最終選考の結果は、2023 年 1 月 22 日までに通知します。その後、日本に居住していない外国人学生については、ビザ申請手続に関して連絡します。

**5. 入学手続および費用（2023 年 3 月）**

2 月下旬に入学手続に必要な書類と学生番号が届きます。3 月上旬の手続期間中に入学料を納付し、手続きを完了してください。 [12]

**書類送付先住所（文学研究科第二教務掛）**

所定の用紙・書類一式を期日までに届くように大学院文学研究科第二教務掛に提出してください。

送付先：

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院文学研究科第二教務掛

---

**注記**

[1] パソコンで必要事項すべてを明確に記入し、願書を印刷し署名したうえ、スキャンを AAO 申請システムより提出してください。出願資格有と判断された場合は、AAO 申請システムで提出した署名済み願書の原本を 11 月に他の書類と併せて京都大学に送付してください。出願書類受理後の出願事項の変更は認められません。

*個人情報および提携機関への情報開示に関する注記：*

出願者の個人情報（成績関連情報を含む）は、入学者選抜、および出願書類受理後の出願者の研究管理のみを目的として使用されます。

(a) 国際共同学位プログラムへの出願処理

免責事項：日本語版は参照用であり、英語版が正式な募集要項となります。

- (b) 成績および単位に関する情報交換を含めた、提携機関における学籍管理（入学者選抜試験合格者のみ）

[2] [3] JDTS への出願者は、2023 年 3 月 31 日までに以下 2 つの要件のいずれかを満たす必要があります。

- 日本の大学を卒業し、人文科学、文化または社会科学の分野において平均以上の成績を収め、人文社会系学士号またはそれと同等の学力を有していること（学校教育法第 104 条第 7 項を参照）。いわゆる専門職大学で取得した学士号は、学習プログラムが研究志向であれば出願要件を満たすと認められる場合があります (FAQ 11 を参照してください)。
- 外国の大学（およびそれと同等の教育機関）または日本にある外国の教育機関において最低 16 年間の学校教育を受け卒業し、人文科学、文化または社会科学の分野において平均以上の成績を収め、人文社会系学士号またはそれと同等の学力を有していること。

2023 年 4 月 1 日以降に他の大学または大学院に在籍している学生の入学は認められません（二重学籍の禁止。ただし、国際共同学位プログラムの学生は、入学後ハイデルベルク大学の学籍も得ます）。

さらに、企業、公共団体/組織、官公庁、研究機関等に雇用されている者は、学業に支障をきたさないことを保証するため、入学手続の際に所属機関責任者の同意書を提出する必要があります。出願者が事業を営み、または所属機関なしで仕事をしている場合は、入学手続き時に、学業に専念する旨の誓約書を提出してください。

*人文社会系学士号の学位等価性に関する注記：*

文部科学省（MEXT）は、職業訓練学校の専門コースを卒業した同等の学力を有する者、または大学に 3 年間しか在籍していないが優秀な成績を収めた者を出願者として認める旨を定めています（学校教育法第 102 条第 2 項の規定を参照）。ただし、国際共同学位プログラムの学生は、提携校であるハイデルベルク大学にも入学する必要があり、その際、上述した学業成績の等価性が認められないこともあります。日本または外国の大学から授与された人文社会系学士号の証明書を提出できない場合は、2022 年 10 月 1 日までに JDTS 事務局（[apply\[a\]cats.bun.kyoto-u.ac.jp](mailto:apply[a]cats.bun.kyoto-u.ac.jp)）に連絡してください。

[4] 出願者は、次の試験のいずれか一つにより、非常に優れた英語能力を有すること、つまり、ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の C1 以上のレベルにあることを証明する必要があります。

- インターネット版 TOEFL 試験（iBT）：90 以上
- IELTS：6.5 以上
- CAE（ケンブリッジ英語検定）FCE レベル：グレード A

免責事項：日本語版は参照用であり、英語版が正式な募集要項となります。

そのほか、出願者の能力が CEFRL の C1 以上のレベルにあることを証明した出願者の出身大学の語学関連学部による証明書を提出することも認めます。さらに、英語以外の 2 言語（本人の母語を含む）の十分な知識（CEFRL の B1 以上のレベルの知識）も必須となります。母語についての証明書は不要です。言語能力証明書は、取得から 4 年以内のものに限り認められます。

京都大学入学時の英語能力が TOEFL iBT 100（または IELTS7.0、あるいは同等のレベル）以下である場合は、ハイデルベルク大学への留学前に“Advanced Skills for Humanities Research in English”コースの試験に合格する（または、TOEFL iBT のスコアが 100 以上または同等のレベルにあることの証明書を提出する）必要があります。

[5] 志望理由書は、出願者の関心のあるテーマや領域をもとに、JDTS に出願を行った具体的な志望理由を、説得力をもって説明したものでなければなりません。例えば、本人の関心とプログラムの内容・目的との関係性や、選択する研究領域（フォーカス：知識・信念・宗教（KBR）；社会・経済・統治（SEG）；視覚・メディア・物質文化（VMC））およびそれを選択した理由などを記載してください。さらに、この志望理由書には、プログラムにおいて出願者が使用する言語と方法論の適格性を詳述する必要があります。例えば、これらの適格性に基づいて研究を進める方法や、研究においてこれらの適格性をさらに拡大できる可能性、ハイデルベルク大学と京都大学における研究において得たいと考える成果などを記載してください。

出願者は、他人の助けを借りずに自身で志望理由書を作成したことを確認し、かつ、追加の情報源（引用文献など）のあらゆる知識・考えを使用したことを適切に示した正式文書を郵送で提出する必要があります。

[6] 出願前 3 か月以内に単身で撮影した上半身脱帽写真 1 枚を提出してください（写真サイズ：縦 4 cm×横 3 cm、白黒／カラーいずれも可）。

[7] 外国人学生は、出願時に日本に居住している場合は、居住する市・区・町・村が発行する居住者証明書（または在留カードの両面をスキャンしたもの）を提出してください。ハイデルベルク大学での手続きのため、外国人学生も日本人学生も、パスポートをスキャンしたものを提出してください。

[8] 出願時までには学士論文を準備できていない場合は、論文等のサンプル 2 点に加えて、学士論文の要約を提出してください。論文等のサンプルは、学部課程で執筆した期末論文（英語、日本語またはドイツ語）でも構いません。PDF 形式で提出してください。30～40 ページ（10～12,000 語程度）、最大 60 ページまでのサンプルを提出してください。

[9] 2 名の推薦者（学部課程の指導教授など）の推薦書を提出してください（可能な限りこの用紙を使用）。推薦者には、あらかじめ、推薦者になってもらうことを希望する旨を伝え

免責事項：日本語版は参照用であり、英語版が正式な募集要項となります。

ておいてください。推薦者から直接推薦書を送付することを希望する場合、推薦者の氏名と電子メールアドレスを PDF 形式で AAO 申請システムに登録してください。組織や機関の電子メールアドレスのみ受け付けます（gmail、hotmail 等は不可）ので、ご注意ください。登録したアドレスから推薦書を送信してもらえるよう推薦者をお願いしてください。推薦者から直接推薦書を送る場合は、2022 年 11 月 10 日までに [apply\[a\]cats.bun.kyoto-u.ac.jp](http://apply[a]cats.bun.kyoto-u.ac.jp) 宛に提出が必要です。本プログラムに関して、推薦書のない出願は検討の対象外となります。

[10] 京都大学への入学直後に、ハイデルベルク大学への入学手続きおよびドイツ渡航ビザの申請（必要な場合）準備が必要です。ハイデルベルク大学入学手続きには、法律により、学生の大学入学資格（高校卒業証明書など）の提出が必要であるため、以下書類のスキヤンを AAO 申請システムで提出し、出願資格有と判断された場合、原本または認証コピーを準備してください。

- 高校卒業証明書
- 成績証明書（高校）

上記の書類は英訳（認証必要）を添付する必要があります。各国の教育システムに基づいた大学入学のための一般的な試験（日本の共通テスト・大学入試センター試験、スペインの大学入学共通試験（SUEE）など）の合格を求められた場合は、その試験結果をスキヤンしたのも提出してください。

[11] 「京都大学 EX 決済サービス」サイトに従い 2022 年 11 月 1 日から 11 月 20 日までに入学検定料を納付し、「入学検定料納付証明書」を郵便で提出してください。

入学検定料：30,000 円（+手数料 650 円）、送付期間は 2022 年 11 月 1 日から 11 月 20 日（必着）までです。理由の如何にかかわらず、出願書類受理後の入学検定料の払い戻しは行いません。また、出願のために提出された証明書等は返却しません。

[12] 2023 年度学費

入学料：282,000 円

授業料：半期 267,900 円（通期 535,800 円）

入学料および授業料は予定額であり、改定されることがあります。入学時または在学中にこれらが改定された場合には、その改定時から新入学金と新授業料が適用されます。

入学試験に合格すると、2023 年 2 月下旬に入学手続き関係書類の一部として授業料免除および徴収猶予の可能性に関する案内が手元に届きます。詳細は京都大学ウェブサイトを確認してください。 <http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/contact/fees/jugyo.html>

備考：国費外国人留学生が入学選抜を経て JD 専攻に入学することは可能であるが、渡独中は文部科学省奨学金を受給することはできません。（FAQ 5 および 9 を参照してください）。